

平成23年度 地域密着型金融推進計画

平成23年5月



きらやか銀行

目次

- I. 平成23年度地域密着型金融推進計画の基本方針・・・1
- II. 地域密着型金融の取組概要について・・・・・・・・・・2
- III. 具体的な取組みについて・・・・・・・・・・3
 - 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
 - 2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
 - 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
- IV. 地域の皆様と「共に生きる」・・・・・・・・・・5

I. 平成23年度地域密着型金融推進計画の基本方針

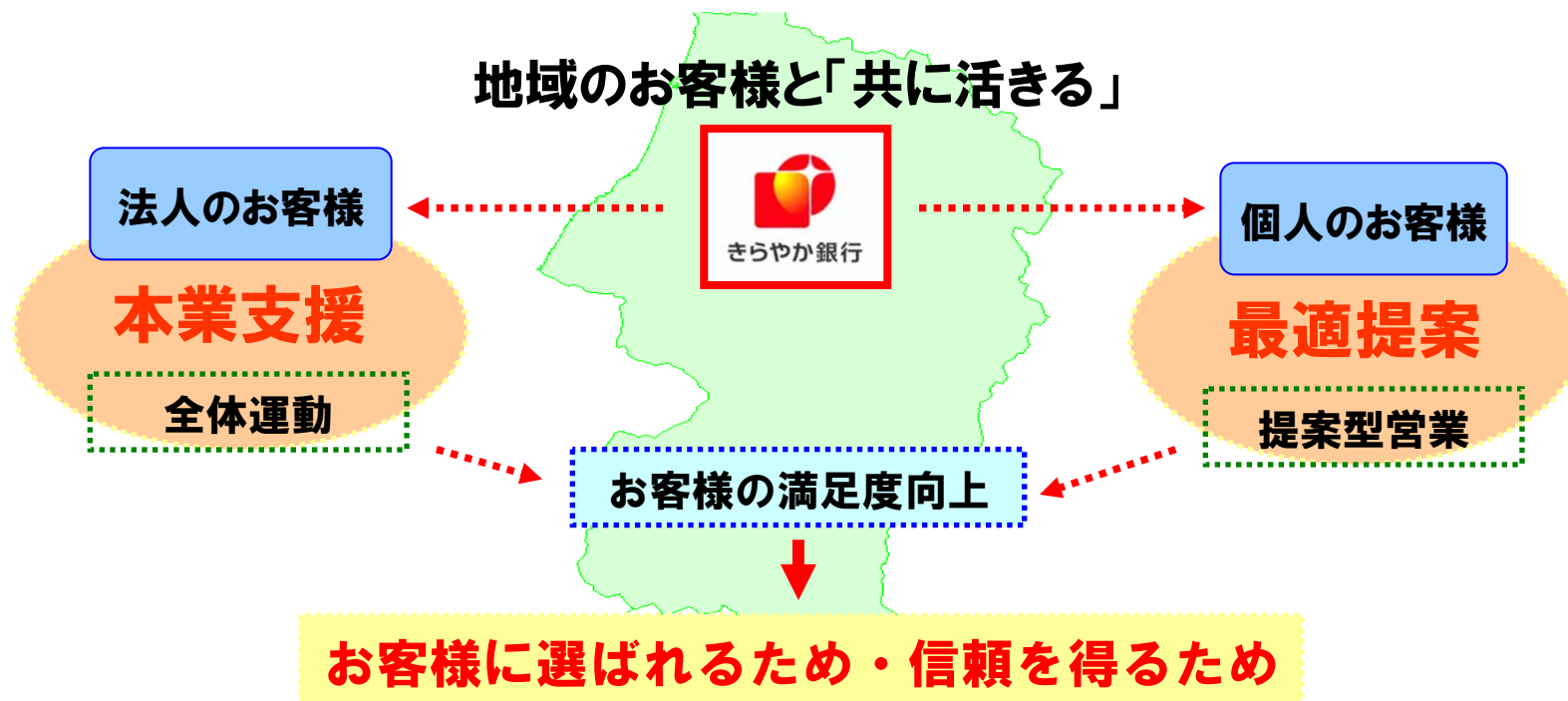
きらやか銀行は、地域に根ざす金融機関として、地域経済・取引先との共存共栄を目指し、地域密着型金融を推進しております。平成23年度は、より一層地域密着型金融を推進すべく、地域のお客様と「共に生きる」ことを継続し、全行的に取り組んでおります。また東日本大震災からの復興を支援していくことが、地域金融機関として取り組むべき最優先課題の一つと考え、様々な方法による復興支援に取り組んでまいります。

法人のお客様へ

取引先企業の経営課題を解決することが「お客様の本業支援」であると考えおります。「お客様を知る」ことによってできる提案を数多くの企業に対し組織的にかつ継続的に取り組んでまいります。

個人のお客様へ

お客様にその時々発生する「ライフイベント」に合わせ、最適なチャネルから最適なタイミングで当行の有する商品、サービスを提供し、喜んでいただきながら生涯取引に繋げてまいります。



II. 地域密着型金融の取組概要について

平成23年度は、地域のお客様と「共に生きる」を継続し、積極的に地域密着型金融を推進してまいります。

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

1. 創業・新事業支援

- ◆ 将来性を見込める企業を発掘・育成してまいります
- ◆ 各種ファンドや当行子会社であるきらやかキャピタルと連携し、取引先企業の成長を支援してまいります

2. 経営改善支援

- ◆ 商談会の開催や仲介により、取引先企業の本業を支援すべく、販路拡大の支援を推進してまいります
- ◆ 企業支援部・融資部・営業店との連携により経営改善支援を積極的に推進いたします

3. 事業再生支援

- ◆ 事業再生部を新設し、取引先企業の早期事業再生・事業再構築を積極的に支援いたします。また抜本的な事業再生のため、中小企業再生支援協議会など外部機関との連携を図っていきます。

4. 事業承継支援

- ◆ 営業統括部中小企業融資推進室企業価値創造グループを中心として事業承継提案など積極的に推進いたします

事業価値を見極める融資をはじめ、

中小企業に適した資金供給手法の徹底

1. 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

- ◆ 取引先企業の様々な資金ニーズに的確にお応えするため、最も適した資金調達提案など支援してまいります

2. 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

- ◆ 取引先企業の多様化するニーズに対して、経営課題を分析し提案できる人材の育成を図ります

地域の情報集積を活用した持続可能な

地域経済への貢献

1. 地域全体の活性化、持続可能な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

- ◆ 山形県中小企業家同友会等との連携による地域経済全体を展望したビジョン策定への支援を推進してまいります
- ◆ 金融円滑化への取組みを通じて、地域全体の活性化を推進してまいります

2. 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ◆ 地域を担う若い世代への金融知識の普及を支援してまいります
- ◆ 当行各種基金等を活用し、地元企業への支援を推進してまいります
- ◆ 東日本大震災への復興支援に積極的に取組んでまいります。

III. 具体的な取組みについて

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

創業・新事業支援融資 目標:45件、4.5億円

- ① 当行独自商品のきらやか起業家ローン「夢キャンパス」、制度融資の山形県商工業振興資金「開業支援資金」「地域活力強化資金」を活用した支援を推進
- ② 各種ファンド及び当行子会社であるきらやかキャピタルとの連携による支援の継続

(2) 経営改善支援

ビジネスマッチング面談数 目標:100件

経営改善支援取り組み先数 目標:95件

- ① 取引先企業の本業支援の一環として、ビジネスマッチングの継続実施
- ② 経営改善支援取り組み先の選定・支援、再生計画実行支援

(3) 事業再生支援

事業再生支援件数 目標:38件

- ① 人材を派遣することによる再生計画策定等支援
- ② DES、DDS、DIPファイナンス等の手法を活用した支援
- ③ 中小企業再生支援協議会との連携による支援

(4) 事業承継支援

事業承継支援件数 目標:10件

- ① 営業統括部中小企業融資推進室企業価値創造グループによる事業承継提案支援

III. 具体的な取組みについて

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

融資取組 目標: 490件、49億円

- ① CRDスコアリングモデルを活用したビジネスローンの推進
- ② ABL・無担保私募債の推進
- ③ 「東日本大震災復興緊急保証」の活用による被災した中小企業への支援

(2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

- ① きらやかフィナンシャル大学校(行内研修制度)を活用した人材育成
- ② 外部機関へトレーニー派遣を継続

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

- ① 山形県中小企業家同友会、山形大学等との産学金連携を強化
- ② 山形県の特産(商品・製品)をプロデュース(県外進出支援・仙山交流活性化)
- ③ 金融円滑化への取組みを通じて、地域経済の健全な発展と地域生活の安定を推進

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ① 山形大学等への講師派遣、中学校から大学までを対象に職場体験学習の受入れを継続
- ② 経営者セミナー継続開催による取引先企業の情報交換等の機会を提供
- ③ 当行各種振興基金等を活用した地域活性化支援を継続
- ④ お客様アンケート調査の継続実施
- ⑤ 東日本大震災からの復興支援に対する積極的な取組みの実施

IV. 地域の皆様と「共に生きる」

活きる



当行では、

取引先企業の経営課題の解決を
「お客様の本業支援」として掲げ、
地域の皆様と「共に生きる」ことを宣言し
全社的運動を展開しております。

また、

数多くの企業の課題解決をしていくことが
重要と考え、

組織的にそして継続的に多くの取引先企業の
本業支援に取り組んでまいります。